



## 第9回 リスク推定部会 議事録（全文）

### 1. 開 会

### 2. 部会員出席状況報告

### 3. 配布資料確認

事務局 本日の部会を始めさせていただきたいと思います。村山部会長、議事進行につきまして、どうぞよろしくお願ひいたします。

部会長 よろしくお願ひいたします。それでは次第に従って進めさせていただきます。

### 4. 議題

#### 議題1 中間報告書進捗報告について

##### ・1章「事案の経緯、委員会・部会の開催状況（仮題）」

-事務局より説明-

事務局 概ね完成していますが、村山部会長よりご指摘いただいている、8月6日以降の飛散時の作業についてももう少し詳しく記載することについて、今後反映させる予定です。

名取委員 確認ですが、今日の進捗報告について今後の作業を考えますと、次の第10回リスク推定部会で、確定できたものが3月の中間報告会で説明することになり、第10回部会で全員の合意が得られなかった内容については検討中とする、という前提でよろしいですか。

部会長 そうですね。次回の部会で確定できる内容を整理するということですね。他の皆様よろしいでしょうか。（←異議なし）なので、今日確定できない内容は、今後調整し次回部会時に最終版を出していただいく流れになると思います。

名取委員 次回部会で、内容確定が間に合わないものは次回の部会では提示せず、中間報告での掲載も見送るという理解でよろしいか。

部会長 そうですね。

名取委員 はい、ありがとうございます。

## ・ 2章「リスク推定を進めるためのフローの検討（仮題）」

-部会長より説明-

部会長 2章について前回ご提示したものから特に変更しておりませんので、微修正が入るかもしれませんがそれについては次回の部会で確定ということで、進めたいと思います。よろしいでしょうか。（異議なし）

## ・ 3章「アスベストを含む下地調整材の概要（仮題）」検討中

-村山部会長より説明-

部会長 3章ですが、探していた資料（建築用仕上塗材ハンドブック(1980年代分)）が入手できていますので、これから電子データを作成しますが、次回の部会の打ち合わせ時までには、どこまで用意できるかというところです。最低限基本的な情報は、こちらに掲載したいと思いますが、どこまで作成できるか未確定です。名取委員、何か追加でありまか。

名取委員 村山部会長がおっしゃった通りで、ようやく資料が全部届いて、これから読み込んでまとめていきますが、委員の皆様にも見ていただいて修正していく時間を考えると、第10回部会で公開できる範囲は一部になると思います。

部会長 次回の打ち合わせ及び部会でその点を確定したいと思います。

## ・ 4章「アスベスト含有量の測定」

-大田黒委員より説明-

大田黒委員 現在の内容で、ほぼ確定ということをお願いします。

## ・5章「擬似漏洩実験による屋内漏洩状況の推定（仮題）」検討中

-亀元委員より説明-

亀元委員 事前にお聞きしている要確認事項（グリセリンとアスベストの性質や挙動の違いの検証等）の対応中であることと、それによって5章の内容は全委員の合意に至っていないので、3月11日の委員会での報告は「検討中」という内容になると思います。今後この検討については、名取委員長からも提案いただいたグリセリン粒子とアスベストの挙動の違いを明確にする作業をし、グリセリン粒子を用いて行った実験データの使える部分を確認していかないと全体がぼんやりするので、もう1名メンバーを追加して作業を進めたいと考えています。

部会長 内容をどういう形で出すかは次回までには決めないといけないので、その点の判断を次の部会で確定をするということですね。

## ・6章「周辺地域の濃度推定に向けた作業経過（仮題）」

-村山部会長より説明-

部会長 6章も前回までに提出したものから特に追加はありません。

議題の資料には出ていないですが、7章「今後の作業の方向性」として、箇条書き程度になると思いますが、残っている項目についてまとめる必要があります。これについては次回の打ち合わせ、及び部会で確定したいと思います。

一通りご報告をいただきましたが、全体を通じて何かありますでしょうか。

名取委員 おそらく今回、保護者委員・町内会委員の方は、「中間報告」という表現をうけて、かなりすすんだ報告とご理解される方もいると思います。その点をふまえて、過度の期待をいだかれない誤解をまねかない開催案内をしていただけたらと思います。先日、事務局より議事内容が「石綿飛散事案対策委員会の中間報告について」という表記の開催案内の文面（案）の確認依頼があり、私は一旦その内容で了承しましたが、やはり文面を変更する必要があると思います。村山部会長からも良い表現のご提案をいただけたらと思います。

部会長 私も、結局どこまで進んでいるかという意見を受けそうな気がします。既に議題については委員の皆さんにお伝えをしていますか。

事務局 委員の皆様へは3月11日という日程の案内のみしており、議題の内容はまだ案内していません。

- 部会長　　そうであれば「中間報告」ではなく、例えば「経過報告」という表現で、1年間の作業内容をお伝えできたらと思います。これはいつまでに決めたほうがいいでしょうか。
- 名取委員　開催日が3月11日なので、今日タイトルと文案を、部会長の方とも検討しておかないと、事務局はお困りではないでしょうか。
- 事務局　　各委員の皆様には日程のみ口頭でお知らせはしております。3月11日の開催日程も決まっておりますので、できましたら開催日の1ヶ月前には発送したいと思っておりますので、来週あたりで概ねタイトル等決まればそれで発送できればと思います。
- 部会長　　わかりました。それでは「リスク推定部会の作業経過報告」という表現はいかがでしょうか。
- 亀元委員　その表現がありがたいですが、加古川市としてはいかがでしょうか。
- 事務局　　はい、そのご提案いただいた内容で修正をしまして、先生方にも見ていただけるように、メール等でご確認をさせていただきたいと思っております。
- 部会長　　わかりました。では案を作ってください、確認させていただく形で進めたいと思っております。
- 亀元委員　模擬実験の事前検討の話ですが、熊谷先生にもう1回出ていただければと思うのですが、名取先生・村山先生いかがでしょうか。
- 名取委員　2月上旬は、他の研究会等もタイトな日程が入っているということを考えると、そのすぐ直後に打ち合わせをして、その直後の部会にしっかりした内容の物を提出することは厳しいと思っております。その点については、もうちょっと後のところでご検討したらどうかと思っております。
- 亀元委員　わかりました。

## 議題2 R2年に行ったヒアリング議事録の公開について

-事務局より説明-

- 事務局　　令和2年度9月23日と10月12日に行いました2回の関係者へのヒアリングについてこの議事録を作成していたところですが、それを公開するための資料として、今回必要な部分の匿名化を行いまして公開用の資料として整理させていただきました。個人名当について、変換必要な部分は置き換わってまいります。「A社」「B社」等は、当初令和3年4月6日の第1回委員会のとき作成した中間報告書の、アルファベットへの匿名化とあわせております。(9月23日の)第1回目ヒアリングに関しては、A社設計事務所も参加していましたが、今回公開する範囲の中には、A社ヒアリングの部分は非公開という扱いにさせて

いただいております。最終ページで、A社ヒアリング部分は2022年1月時点で非公開としている旨、注釈をさせていただきました。第2回ヒアリング議事録である資料2は、工事の元請業者と、下請け3社に対してヒアリングを行ったものを匿名化した資料になっております。こちらの打ち合わせには、設計事務所は参加していませんでしたので、関係者一覧の中にもおりません。こちらも全体で28ページになりますが、匿名化をしております。以上の内容で、今回の部会の資料として、昨年度2回のヒアリングの議事録を公開資料としたいと考えております。以上です。

部会長            ありがとうございます。こちらについては、名取委員、亀元委員にご尽力をいただいておりますが何か追加でコメント等ありますでしょうか。

名取委員        今回参加していただいたすべての業者の方にも校正いただいた内容です。この段階のものとしてわかりにくいところにつきましては、「加古川市注」「部会委員注」という形で補足しています。事実が不明確な部分については、本年度のヒアリングを足さないとすべてはわからないのですが、大きな意味ではこの2回のヒアリングを見ていただければわかると思います。ヒアリングをこの間数回させていただいた印象ですと、100%解明されず、85~90%までの判明でとどまる部分はどうしてもありますので、そこについてはその内容がわかる形でまとめさせていただくことになると思います。

部会長            ありがとうございます。亀元委員は何かありますか。

亀元委員        名取委員と同じ意見です。

部会長            他の委員の方から何かご質問等ありますでしょうか。(質問等無し) こちらの二つの議事録については今回の部会で初めて、公開されるということですね。

事務局            はい。

## 5. その他

(今後のリスク推定部会開催日程を確認して閉会)

第10回：令和4年2月15日(火) 14:00~